

きなりの郷

下北山

祝 下北山小中学校 卒業証書授与式



卒業生 おめでとう

卒業生のみなさんからの メッセージ



下北山小中学校 氏名 本田 光一

無事に卒業進学することが
できました。下北山村で皆様
に支えられ、過ごした日々
を大切に思い、新しい
学校生活 がんばります。
これからもよろしくお願ひします。

下北山小中学校 氏名 田中 絢一朗

15年間ありがとうございました。
毎日がとても楽しかったです。
高校に行き、新しいことを
たくさん見つけてきます。



下北山小中学校 氏名 上田 優美

地域のみなさんに15年間支えら
れて今まで頑張ることができました。
本当にありがとうございました。
高校では下北での思い出を胸に
一生懸命頑張ります。



第21回市町村対抗子ども駅伝大会開催

できごと

～チーム全員で思いをつなぐ～

3月7日(土)、橿原運動公園(橿原市)において「第21回市町村子ども駅伝大会」が開催され、県内37市町村の小学4・5・6年の児童277名が参加し、男女3区間ずつの計6区間を走る駅伝の部と、周回コースを走り時間を競うタイムトライアルレースの部が行われました。

下北山村は、5・6年生が駅伝とタイムトライアルレースに参加しました。沿道で見守る観客たちの大きな声援を受けながら、最後まであきらめずに一生懸命走る姿は、保護者の皆様や応援に駆けつけた方々に大きな感動を与えてくれました。



駅伝の結果は、36チーム中30位(タイムは43分23秒)で前回タイムより49秒も早くなり、ステップアップ賞を受賞しました。

村部では9チーム中5位と健闘しました。全員が練習時よりタイムを大きく上回り、チーム全体が最後まであきらめることなく、タスキをつなぎました。

このような大きな大会の中で走れたことが、貴重な経験となり、そして良い思い出になったことと思います。

放課後、駅伝大会に向けての練習をご指導くださいましたスポーツ推進委員の方々、駐在所警察官の皆様、また応援に来てくださいました学校の先生方、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



下北山地域未来塾 冬期講習を実施

2月21日から3月4日まで、慶應義塾大学や東京大学、早稲田大学などの学生たちが、村に滞在しながら中学生の勉強サポートや交流を行いました。

下北山地域未来塾は、中学生を対象に基礎学力の向上、学習の定着、コミュニケーション能力の向上を目指して実施しています。年2回の対面授業とオンライン授業を組み合わせながら学習を進めており、一人ひとりに合わせた学習や交流を行っています。

普段関わることのない世代との交流が、中学生にとって新たな発見や自信につながるよう、引き続き首都圏の大学生と協力しながら取り組んでまいります。

奈良新聞社に取材していただきました!



取材記事はこちら

国民健康保険診療所の 竣工式が行われました



令和8年3月15日(日)、下北山村国民健康保険診療所の完成を記念し、竣工式が執り行われました。

式には、奈良県福谷副知事をはじめ、奈良県議会議員、設計・施工関係者、医療関係者、地域住民など多くの来賓が出席し、地域医療の新たな拠点の完成を祝いました。

はじめに主催者を代表して南村長が式辞を述べ、これまで本村の地域医療を支えてきた関係者への感謝を表すとともに、新しい診療所が村民の健康と安心を守る拠点として、平時の診療のみならず災害時医療にも対応できる施設であることを紹介しました。

また、木造平屋建てで村産材を活用した温かみのある施設として整備されたことや、内科診療に加えて歯科診療所を併設し、村内での医療体制の充実を図るものであることを述べ、今後も地域医療の確保と充実に努めていく決意を示しました。

続いて来賓を代表して奈良県福谷副知事、下北山村議会

議長より祝辞が述べられ、地域医療の確保に向けた本村の取組に対する敬意と診療所の完成を契機としたさらなる医

療体制の充実への期待が寄せられました。

式典の終了後、セレモニーとしてテープカットが行われ、新しい診療所の門出を祝いました。

その後、施設内の内覧が行われ、出席者は新しい医療環境を見学しました。

新たな診療所は木造平屋建てで、延床面積343.04平方メートル、施設には診察室、救急処置室、隔離室、医療機器室、待合スペースなどを備え、地域の一次医療を担う拠点として機能します。



医科受付



診察室



歯科診察室



4月1日開院

建築物は令和6年9月に着工し、令和7年6月に完成しました。設計は(株)榎谷設計、施工は(株)森下組が担当し、地域医療の拠点施設として安全性と機能性に配慮した施設となっています。

新しい下北山村国民健康保険診療所は、今後も村民の健康を支える地域医療の拠点として、大きな役割を果たしていくことが期待されています。

※竣工式の様子はケーブルテレビでも放送しています。詳しくは15ページの番組表をご確認ください。

◆新診療所施設概要◆

■施設規模	下北山村国民健康保険診療所 木造平屋建て 延べ床面積 343.04㎡ (医科) 261.20㎡ (歯科) 81.84㎡	
■施設内容	(医科)診察室1・2、救急処置室、隔離室、点滴室など (歯科)診察室1・2、エックス線室など (共有スペース)待合室、応接兼授乳室、多目的トイレなど	
■事業費	下北山村国保診療所移転新築工事	330,132,000円
	実施設計及び工事管理委託業務	35,310,000円
	非常用発電機設置工事	5,438,400円
	電話設備設置工事	1,782,000円
	通信・ネットワーク	2,864,000円
	医療機器購入	38,695,140円
	医療事務備品購入	5,864,150円
	一般事務備品購入	9,022,346円
	駐車場等外構工事	49,170,000円
	外構工事設計委託業務	3,102,000円
	計	481,380,036円
■財源内訳	国庫補助金	64,108,000円
	地方債	352,900,000円
	森林環境譲与税	21,000,000円
	その他	11,455,000円
	一般財源	31,917,036円
	計	481,380,036円



救急入口



医科レントゲン



待合室

施政方針

3月9日に開催された、令和8年第1回下北山村議会定例会において、南村長は令和8年度における施政方針について、次のとおり説明しました。

議員各位をはじめ村民の皆様には、平素から村政の運営に温かいご支援、ご協力をいただいておりますことに對しまして深く感謝申し上げます。

本日、令和8年3月下北山村議会定例会の開会にあたり、新年度の施政方針と主要施策の概要等についてご説明申し上げ、議員各位並びに村民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

新しい診療所の建設が令和6・7年度で終了し、3月15日に竣工式を迎え、4月1日から診療開始としていきます。合同校舎の新築、教員住宅の建て替え、庁舎の改修

移転、村民体育館の改修、そして診療所の建て替えと主な老朽化した公共施設の更新を行ったことにより、それぞれの施設が、村民の皆さまに安全、安心にそして、利便性もよく活用してもらえる施設となったものと思っています。

今後も、「住みたい、住んで良かった」、「行きたい、行って良かった」と思っていただけのように、活力のあるそして安心して暮らせる村づくりの実現のために全力で取り組んでまいります。

さて、先の衆議院総選挙において、自由民主党と日本維新の会の連立与党が過半数を大きく上回る議席を獲得し、国民から強い信任を得た形で政治の安定基盤が再構築されました。その後の特別国会において高市早苗総裁が第105代内閣総理大臣として再任され、第2次高市内閣が発足しました。政府与党が掲げる経済活性化、安全保障の強化、社会構造改革などの政策展開が今後本格化する見通

しです。一方、国際社会に目を向ければ、地域紛争や経済不安が続き、最近では、米国とイスラエルによるイラン攻撃に端を発した中東の紛争が勃発するなど、国際的な安全保障環境や原油価格の高騰をはじめとした経済の先行きに対する懸念が続いています。

こうした国内外の社会経済情勢が大きく変化する中で、私たちは地域の持続的発展と住民の皆様への安心・安全な暮らしを守るために、今こそ確かなビジョンを持ち、果敢に行動することが求められています。本村においても、こうした状況を的確に捉え、中山間地域ならではの強みを生かし、地域の活性化を図ってまいります。

令和8年度は、昨年度改訂された総合計画と総合戦略をひとつにまとめた「きなりとみらい」の重点施策を推進することを基本としつつ、国の政策を取り入れながら、中長期的なビジョンを見据え取り組んでいきます。

村の令和8年度予算におきましては、これまで同様、国の補助金など有利な財源を積極的に活用して持続可能な村づくりを進めていくことが重要であると考え、全ての分野において効率的な事業執行を意識して予算編成に取り組みました。

そのための予算として、本村の令和8年度当初予算案は、一般会計で21億8,600万円、前年度比マイナス1億4,400万円、6.2%の減となっています。

特別会計6会計及び事業会計1会計の合計は6億66万9千円、前年度比マイナス3億6,165万8千円、37.6%の減となっております。一般会計と特別会計6会計、事業会計1会計の合計では、27億8,666万9千円、前年度比マイナス5億565万8千円、15.4%の減となっています。

まず歳入において、歳入の柱となる村税では前年度より105万円の増額を見込んでいます。個

人及び法人の村民税では前年度より若干の減額を見込んでいますが、固定資産税において土地、家屋の固定資産税の増額が見込まれることから、前年度より約195万7千円の増加を計上しています。

地方譲与税につきましては、自動車重量譲与税及び地方揮発油譲与税は微増を見込むものの、森林環境譲与税の減額により、全体としましては前年度より43万3千円の減額となっています。

各種交付金につきましては、地方消費税交付金で283万円の増額を見込んでいます。

国県支出金では、道路整備関連事業や地方創生関連事業を計上していますが、前年度に実施した自治体システム標準化事業の完了に伴い、全体としては大幅な減額となっています。

また、歳入比率の大きな割合を占める地方交付税につきましては、国勢調査人口の減少により減

額が懸念されるところであります。人件費や物価高騰への対応措置が継続される見込みであること、令和8年度は前年度と同額を計上しています。

特別交付税につきましても、地域おこし協力隊等の人件費及び特別交付税関連事業費を勘案し、前年度と同程度を見込んでいます。

次に歳出についてであります。人件費につきましては、常勤職員及び会計年度任用職員の給与改定等により増額となっています。

物件費につきましては、自治体システム標準化事業の終了により大幅な減額となっていますが、デジタル関連経費等は引き続き必要な経費として計上しています。

補助費等につきましては、事業費ごとの増減はあるものの、全体としては概ね例年と同程度の予算を計上しています。

普通建設事業費においては、昨年度からの継続事業である道の駅整備事業や地区要望事業等、ある

程度の事業費を見込んでいます。が、体育館整備事業等の事業が令和7年度で終了しているため、総額で大幅な減額となっています。

特別会計におきましては、診療所新築工事の完了により、予算規模が大きく減少しています。

公債費につきましては、令和2年度に借入を行いました保・小・中合同校舎建設事業にかかる過疎債の元金償還が本格的に開始されたことにより増額となっています。

以上を踏まえますと、令和8年度は歳入面において一定の交付税措置が見込まれる一方で、歳出面では公債費が増加している状況にあります。今後は、公債費の推移や基金残高の確保に十分留意しながら、財政規律を堅持し、将来世代への負担の適正化を図りつつ、計画的かつ持続可能な財政運営に努めてまいります。

令和8年度の主な事業

◆災害時にも助け合える意識と体制を育てる取り組みとして

●国の防災力総合交付金（防災力強化支援事業）を活用し、大災害に備え、役場及び村有施設、避難施設等について応急活動に必要な機能やスペース、設備等の現状把握や災害活動体制の検証、また効果的な災害対策機能を発揮するための災害対策副本部の必要性・避難所の中長期的な運用等について検証します。



◆自然と生きる農林水産業を育み直す取り組みとして

●今年度より奈良県フォレストアスターを県より1名派遣していただきます。フォレストアスターは県職員と市町村職員の身分を併任し、県が市町村から受託した伐採届業務を県職員の身分で行い、市町村森林整備計画の推進関係業務、施業放置林整備関係業務を市町村職員の身分

で行います。そして自伐型林業の担い手である地域おこし協力隊の卒業生等、今後の林業分野における担い手の育成にも配慮していきます。財源につきましては森林環境譲与税を活用します。

また、地域おこし協力隊として2月に1名、4月から2名が入隊し、新たに3名体制で自伐型林業に取り組んでまいります。

●林産加工施設については、本村の林業振興の拠点施設として、林産物の利用促進と雇用の場の確保を図るとともに、村内で素材から加工までの一連の流れを全て完結する6次産業化を引き続き目指し、継続した管理運営を指定管理者と協力して進めます。



●獣害対策では、指定管理鳥獣対策事業「クマ被害未然防止対策事業」を行います。主に集落内の放任果樹伐採と緊急猟銃に対応する費用を計上しています。また「有害獣防除柵設置補助金」及び「獣

害対策奨励補助金」を継続するとともに、担い手不足の対策として「猟銃免許取得補助金」も継続します。



◆適切な観光と商業で交流と経済を生む取り組みとして

●「一般社団法人つちのこパーク」が、地域で生産された材料を活用した商品開発を行っている他、高齢化が進む生産者支援と事業継承に向けた体制づくりに取り組んでいきます。

◆人材の確保や働く場の創出として

●商工会と連携し、総務省の事業である「特定地域づくり事業協同組合」の設立に取り組んでいきます。

●旧南都銀行職員宿舎を改修した「シェアハウスこのま」の利用促進を図り、シェアハウス利用者と地域事業者とを繋いで、担い手不足の解消を図ります。

●「B・Y・O・R・E」については、引き続きテレワークやワーケー

ション等への促進を図り、関係人口や人の流れを通じて利用促進と村内起業等へのアプローチを進めていきます。

◆交流人口の拡大として

●以前より推進している道の駅事業は、下北山スポーツ公園を「道の駅きなりの郷 下北山」としてオープンし、観光誘客の起爆剤にしていくとともに、前鬼く上池原トンネル開通後を見据え、道の駅の第2期整備計画を策定します。

●地域活性化企業人（企業人材派遣制度）を活用し、むらづくりセンターと共に、きなり館のレストラン、温泉施設等の魅力向上のための改善に取り組んでいきます。

●スポーツ合宿の誘致については、引き続き以前からご利用をいただいているサッカーチームへの働きかけをするとともに、大学生や社会人、シニアチーム等の誘致、サッカー



以外のスポーツチームへの働きかけも強化していきます。

●キャンプ場の誘客については、予約サイトの活用やSNSの発信による誘客の促進に引き続き努めるとともに、利用者の滞在時間の延伸並びに年間を通じた集客に努めていきます。併せて、老朽化した施設の改修等も進めていきます。

●関係人口の取り組みについては、東京の学生団体「まとい」や奈良女子大学が継続的な活動をしてくれており、引き続き団体や個人の方々と下北山村との関わり作りに取り組んでいきます。

●ふるさと納税の返礼品基準が大幅に変更になったことに伴い、納税額が減収しているため、村内事業者と連携しながら新たな返礼品開発を進めるとともに、ふるさと納税業務の強化とポータルサイトの活用による寄附者の方へのアプローチを図っていきます。また、クラウドファンディング型ふるさと納税や企業版ふる



さと納税についても促進を図っていきます。

◆幸せな移住・定住をふやしていく取り組みとして

●空き家コンシェルジュと連携を図りながら、空き家の利活用の促進を図ります。引き続き、空き家相談所を村内に構え、空き家の相談や掘り起こしを行うとともに、移住希望者に空き家の情報が届くよう、空き家物件情報ページにより紹介していきます。また、住宅関連の補助制度を拡充し、空き家の活用を通じた空き家解消と定住促進に取り組みます。そのほか県や国の機関と連携し、積極的に都市部での移住相談イベントに出展していきます。

●移住交流体験施設「むらんち」の利用促進と、下北山村の暮らしと関わりを届けるポータルサイト「きなりと」やSNSでの情報発信を通じて、移住促進及び関係人口の創出を引き続き継続していきます。



ます。

●地域住民の方々に生き生きと過ごしていただくために、スポーツなどによる健康促進を図っていきます。

●トレイルランニングのイベントやプロ選手によるバレーボール教室を実施します。また、昨年体操教室を実施していただいたプロレスラーと連携し、プロレスイベントも実施します。

●ならこコープさんの協力を得て、NPO法人サポートきなりに地域活性化企業人を派遣してもらい、村民の買い物支援など住民サービスの向上につながる取り組みを行い、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを目指します。

●下北山村の魅力等の情報発信については、引き続きFacebook、ok及びInstagram等、SNSなどを活用して情報発信に努めていきます。また、テレビや新聞などのメディア取材を積極的に受け入れ、



村の魅力を外に伝え認知を高めていきます。

◆安心して子どもを産み育てられる環境をつくる取り組みとして

●一般不妊治療に加え生殖補助医療、及び不育症治療を受けている方への補助を継続実施し、出産を希望する夫婦を支援します。

●妊娠期から出産・子育てまで一貫した身近な相談に応じ、様々なニーズに応じた必要な支援に繋げる伴走型の相談支援を充実し、経済的支援も一体とした、妊婦のための支援給付金を継続実施します。

●子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、赤ちゃん誕生祝い金を始め、2歳までの乳幼児の紙おむつ購入助成及び6歳未満の乳幼児を養育している方へのチャイルドシート購入助成を継続実施します。

●母子保健事業については、乳幼児健診、妊婦健診、一か月母子健



診及び新生児聴覚検査費用の助成を引き続き実施し、育児サークル及び育児相談会を開催し、育児中の保護者同士の情報交換の場を提

供し、育児不安等の軽減に努めます。また、予防接種につきましては、新たに妊婦RSウイルス予防接種を行い、重症化予防に努めます。

●保育所の運営については、今年4月の予定では園児数が17名となり、年度途中で増える可能性があります。引き続き園児の安全、保護者の方が安心できる保育を実施します。

◆誰もが穏やかに暮らせる福祉を叶える取り組みとして

●高齢者福祉事業では、老人クラブ活動の支援を行い、老人クラブの見守り事業や民生児童委員の訪問活動、社会福祉協議会の訪問介護（予防）事業を強化し、高齢者（一人暮らし高齢者）の安否・見守り活動に努め、安心して生活できる環境づくりに努めます。

●障害者福祉事業では、第3期障害者基本計画及び障害（児）者福祉計画を策定し、障害のある方の自立と社会参加の促進に努めます。

◆心身の健康を支え健康寿命を延ばす取り組みとして

●健康管理事業では、毎年実施している総合健診やがん検診などの受診率向上に向け、広報等を活用した積極的な働きかけに努めます。また、健診は受けた後が重要なため、個別指導や受診勧奨に努め、早期発見・早期治療に繋がります。

●心の健康相談を継続的に開催して、精神的なサポート体制を維持すると共に、各種予防接種等を引き続き実施し、村民の皆様の健康管理に努めます。

◆安全な道路やよりよい公共交通を整備する取り組みとして

●村道池郷線の災害防除工事の継続を実施します。併せて、インフ

ラ整備として橋梁点検業務及び小池橋（村道池郷線）の補修工事を実施します。また、村内の村道維持修繕管理に



対する工事費も計上しています。●スクールバス等運行事業では、スクールバス車庫及び事務所が池原に新築され、村内各種バス運行の拠点となります。

◆地域性のある健やかな学びの場を増やす取り組みとして

●新教員住宅の完成により不要となった旧教員住宅のうち、今年度は上桑原住宅を解体します。また、下池原2階建て教員住宅に新たに合併処理浄化槽を設置します。

●児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減する支援対策として、小中学



校における児童・生徒の給食費の無償化を始め、就学援助費や特別支援教育就学奨励費補助事業を継続して実施します。

●高等学校等の生徒の保護者に対しては、すべての保護者に高校生活応援補助金を交付するとともに、県立私立を問わず高等学校寮等への入寮者支援として、寮費の一部を支援する事業を継続して実施します。

●放課後や夏休み等の子ども居場所づくり事業として、夏休み寺子屋教室事業を継続実施するとともに、放課後子ども教室事業として英語教室、森のび教室、ともだちラボ教室を継続して実施します。

●地域振興課と連携して、後期課程の生徒（中学生）を対象に、学生団体「まとい」の協力によるオンラインを活用した学習支援や現地学習事業「地域未来塾」を継続して実施します。

●社会体育関係では、歩け歩こう大会やソフトバレーボール大会等のスポーツ推進委員活動を始め、高齢者グラウンドゴルフ大会の開

催や、軽スポーツ事業等、村民の全世代を対象に健康生きがいづくり事業を実施します。

●文化財関係では、歴史民俗資料館の運営について、引き続き集落支援員を配置して同館の運営を行い、村内各地区の郷土文化の記録・保存や継承に努めてまいります。また、前年度から引き続き文化財保護の国・県補助金を活用して、大峯奥駈道に係る文化財保存活用計画の策定を継続事業で実施します。



●新規事業では、休日の学校部活動が出来なくなることから、その受け皿組織として「下北山スポーツ振興会」を立ち上げ、休日の部活動を社会教育活動の一つとして担っていきます。

●サポートきなりが所管していた「ぼこぼん図書館」について、8年度からは教育委員会の所管となり、集落支援員制度を活用して、

図書館活動と施設の管理を行ってまいります。

◆特別会計・企業会計関連では

●国民健康保険特別会計については、引き続き、特定健診の自己負担額を無料にすることで、被保険者の負担を減らすだけでなく、健診を気軽に受診できる環境を整え、生活習慣病などのリスクを軽減し村民の健康づくりに努めます。また前年度に引き続き被保険者数の減少に伴い、保険給付費で昨年度より15.3%減の6,081万7千円の計上となっております。

また、令和8年度より、あらたに『子ども・子育て支援金制度』がスタートします。

これは、全世代や企業の皆さんから支援金を拠出し、子育て世帯に対する給付の拡充を通じて、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する仕組みです。

●国民健康保険診療所特別会計で

は、下北山村国民健康保険診療所移転新築工事が無事完了し、地域医療の拠点として、4月1日より新診療所が開院いたします。また、旧診療所につきましては、解体に向けての調査・実施設計を行います。

●後期高齢者医療特別会計については、国民健康保険と同様に健康診査の自己負担額を無償化し、健康寿命の向上・病気が重症化する前に早期治療を促す機会に努めます。また、高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的な事業として、保健福祉課と連携し、引き続き歯科衛生士や理学療法士等による口腔ケア教室、ヨガ教室等の補助金の確保に努めます。



●介護保険特別会計では、施設入所者の減少により介護給付費も780万円の減少となっています。このことから令和7年度末に

は520万円を基金に積み増す予定です。今年度は、第10期介護保険事業計画を策定し、これからも住み慣れた地域で健康を維持し生活できるよう、介護予防事業、保健事業、また社会福祉協議会と連携を図り、介護予防に努めます。また、新たな事業に、地域支援事業（見守り事業）として高齢者見守りサービスセンサー設置事業を計画しています。

●簡易水道事業会計では、安全安心な水の供給を行えるよう、各浄水場へ監視カメラを設置し、パソコン・スマートフォンで制御盤等を24時間体制で監視する事業を行います。



以上、令和8年度の施政方針と当初予算案に計上しました重点事項について申し上げます。なお、予算案の詳細については、別途予算関係資料を提出していますので、予算審議の過程でご審議

いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、本日の提出議案は、専決処分承認議案が3件、計画の変更議案が2件、条例の改正議案が8件、財産の取得が1件、指定管理者の指定が1件、規約制定が1件、令和7年度一般会計、特別会計、事業会計補正予算についての議案が8件、令和8年度一般会計、特別会計予算及び簡易水道事業会計予算議案8件の合計32議案を上げさせていただきます。

ご審議賜りまして、ご承認いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和8年3月9日

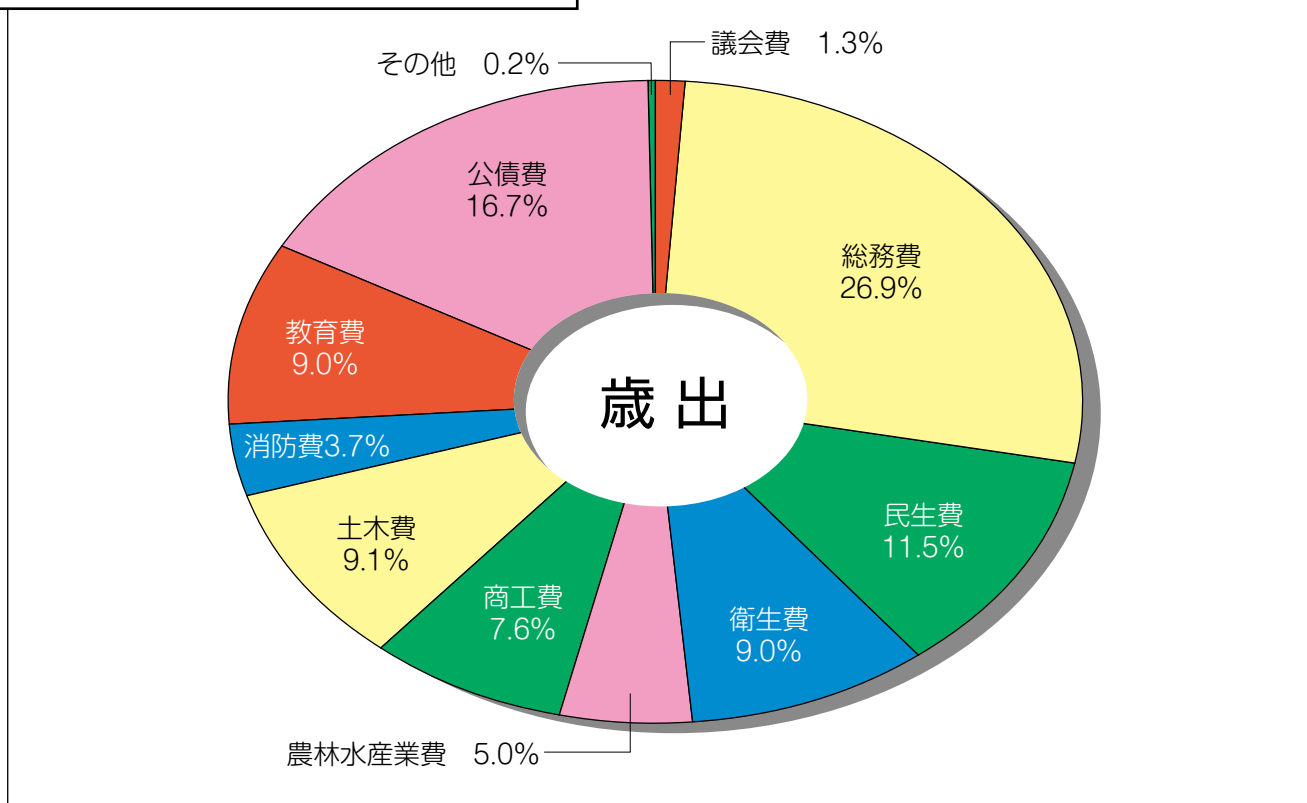
下北山村長

南 正文

8,666万9千円(対前年度比15.4%減)

8年度当初予算の概要は次のとおりです。

円 (対前年度比6.2%減)



一般会計 (歳出・目的別)

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合計
2,819万5千円	5億8,840万6千円	2億5,212万8千円	1億9,566万7千円	1億982万2千円	1億6,608万7千円	1億9,877万円	8,041万8千円	1億9,625万7千円	3億6,535万5千円	490万円	21億8,600万円

その他の内訳

労働費	予備費	合計
10万円	480万円	490万円

一般会計 (歳出・性質別)

人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	予備費	合計
5億516万6千円	4億1,198万9千円	1,314万2千円	4,225万1千円	2億5,333万円	3億334万8千円	3億6,535万円	6,645万1千円	0円	34万円	2億1,983万3千円	480万円	21億8,600万円

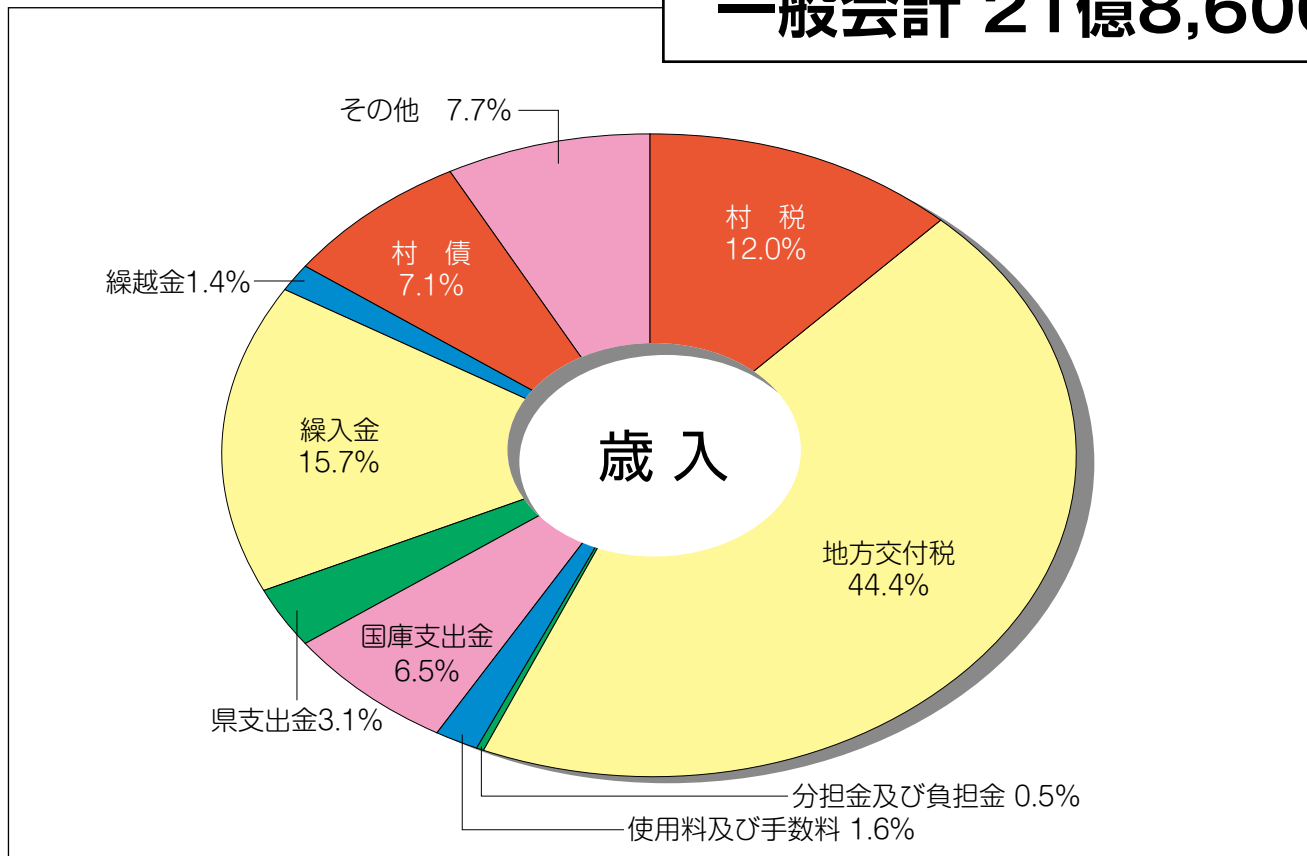
基金の状況 (一般会計分)

基金の名称	令和7年度末現在高(見込)	令和8年度末現在高(見込)	基金の名称	令和7年度末現在高(見込)	令和8年度末現在高(見込)
財政調整基金	16億1,180万9千円	13億2,846万円	公共施設基金	6,404万3千円	7,631万8千円
減債基金	1億4,670万3千円	1億4,219万3千円	消防団員特別出動等基金	6,233万6千円	6,282万8千円
庁舎建設基金	3,966万1千円	3,976万3千円	漁業施設基金	3,057万5千円	2,907万7千円
高齢者福祉施設管理運営基金	2億5,268万1千円	2億5,235万2千円	その他	2億7,345万2千円	2億7,399万8千円
			計	24億8,126万円	22億498万9千円

令和8年度 当初予算 総額27億

3月定例議会において承認された、令和

一般会計 21億8,600万



一般会計（歳入）

村税	地方交付税	分担金及び負担金	使用料及び手数料	国庫支出金	県支出金	歳入金	繰越金	村債	その他	合計
2億6,185万4千円	9億7,000万円	384万8千円	4,240万5千円	1億4,315万1千円	6,837万1千円	3億4,283万3千円	3,000万円	1億5,590万円	1億6,763万8千円	21億8,600万円

その他の内訳

地方譲与税	交付金	財産収入	寄付金	諸収入	合計
4,455万4千円	3,273万3千円	2,598万円	3,820万1千円	2,617万円	1億6,763万8千円

※交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金
地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金

特別会計 事業会計 6億66万9千円 (対前年度比37.6%減)

	国民健康保険	診療所	池の平公園	スポーツ公園	介護保険	後期高齢者	簡易水道	合計
令和8年度	1億1,113万5千円	1億1,187万7千円	1,251万3千円	4,603万6千円	2億3,314万円	2,731万円	5,865万8千円	6億66万9千円
令和7年度	1億2,376万9千円	4億3,920万7千円	1,341万9千円	4,827万円	2億2,015万9千円	2,595万1千円	9,155万2千円	9億6,232万7千円
前年度比増減額	△1,263万4千円	△3億2,733万円	△90万6千円	△223万4千円	1,298万1千円	135万9千円	△3,289万4千円	△3億6,165万8千円
前年度比増減率(%)	▲10.2	▲74.5	▲6.8	▲4.6	5.9	5.2	▲35.9	▲37.6

※令和6年度より簡易水道特別会計は事業会計に移行

ふるさとCM大賞NARA2026 「ふるさと愛で賞」を受賞

お知らせ

奈良県内の市町村が30秒の動画でふるさとの良さをPRする「ふるさとCM大賞NARA2026」の審査会が2月14日（土）に奈良テレビ放送本社にて行われました。本村は、下北山小中学校9年生と協力して動画を制作し、「ふるさと愛で賞」を受賞しました。

生徒が、企画、撮影、編集を行うことで村のPRだけでなく、生徒自身が村の魅力を再発見する機会になりました。

審査会では、4名の審査員が、訴求・説明力、独自性、演出、地域貢献度、ふるさと愛などの審査基準で点数をつけ審査した結果、グランプリは山添村、準グランプリは上牧町、協賛社賞は野迫川村が受賞しました。その他の受賞については、ふるさとCM大賞NARAの特設サイトをご覧ください。

明神池



◀CM
「修学旅行は
下北山村!？」

はじめまして！

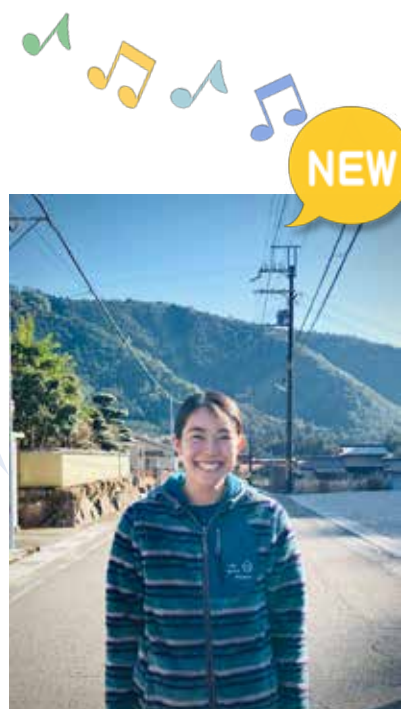
2月から地域おこし協力隊の森林林業協力隊に入りました「多田（ただ）かりん」と申します。東京都出身の28歳、小学校から大学までバレーボールをしていました。旅行が好きで世界を旅するうちに自然にかかわる仕事に就きたいと考え、放浪の末、下北山村にやってきました。林業は未経験ですが、財産である山々で仕事ができることに感謝し、村に貢献できるよう精進してまいります。どこかで見かけた際には声をかけていただけたらとても嬉しいです!よろしくお願ひします。

★特技：いつでもどこでも寝れる

★最近悲しかったこと：早速車をぶつけてしまいました。

助けてくださった皆様本当にありがとうございました!

めげずに頑張ります!



下北山村災害対策本部図上演習を実施

3月2日、3月3日の2日間、役場庁舎において職員を対象とした災害対策本部研修及び図上演習を実施しました。

この研修と演習は、大規模災害発生時における災害対策本部の円滑な運営と、職員の対応能力向上を目的として実施したものです。



当日は、災害対応の専門家を講師に招き、災害対策本部の役割や初動対応のポイントについて講義を受けるとともに、地震発生を想定したシェイクアウト訓練や災害対策本部の設営訓練、さらに道路寸断や建物被害などの状況を想定した図上演習を通して、情報収集や状況整理、対応方針の検討など本部運営の流れを確認しました。

本村では、今後も災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう、継続して防災訓練や研修を実施し、防災体制の強化に取り組んでいきます。



《行政相談所の開設について》

【日時】 4月20日(月)10時～12時

【場所】 佐田公民館

◎行政相談とは

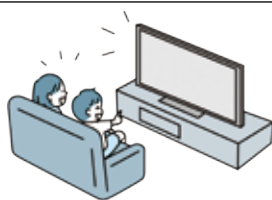
行政の仕事や制度に対して意見や要望を行政相談委員に相談し、課題解決や実現を促進する制度です。行政相談委員が公正・中立な立場で解決に向けて活動します。相談は無料のため、お困りごとがございましたら行政相談をご活用ください。

【お問い合わせ先】 下北山村役場総務課
行政相談係 ☎07468-6-0001



ケーブルテレビ 11チャンネル 番組表 (4月)

放送内容	放送時間
診療所竣工式	①10:00～②13:00～ ③16:00～④20:00～
健康と長寿のつどい	① 9:00～②12:00～ ③15:00～④19:00～
村内風景 (ういの山)	① 7:30～②11:30～ ③19:30～④21:30～



テレビの番組表からも放送内容や放送時間が確認できます。

事業者の皆さまへ

経済構造を明らかにする重要な統計「**経済センサス - 活動調査**」が実施されます。この調査は、今後の行政施策や経済計画の基礎となる大切な調査です。対象となる事業所には4月から順次調査票が配布されますので、回答へのご協力をお願いいたします。

調査の趣旨や回答方法など、詳細は右記のQRコードからご確認ください。協力をお願いします。



後期高齢者医療保険料率が変わります

◎令和8・9年度の保険料率について

後期高齢者医療制度は、皆さんの保険料のほか現役世代からの支援金と国や県、市町村が負担する公費によって運営されています。また、令和8年度より子ども子育て世帯を支える新しい分かち合い・連帯の仕組みとして医療保険の保険料と一緒に子ども子育て支援金を徴収することとなりました。

保険料は、皆様が医療を受けられた際の医療費の財源となる基礎賦課分（医療分）の保険料と子ども子育て支援制度の財源となる子ども子育て支援納付金（子ども分）の保険料の合計額が保険料の総額となります。



子ども・子育て支援金制度について

対象年度	令和8・9年度	令和8年度
区分	医療分	子ども分
(1)所得割率	10.63%	0.25%
(2)均等割額	57,100円	1,400円
年間保険料	医療分 + 子ども分（100円未満切り捨て）	
賦課限度額	850,000円	21,000円

※子ども分の令和9年度の保険料率は、令和8年度に算定されます。

※所得割の基礎控除の額は、43万円です。

$$\text{均等割額} + \text{所得割額} = \text{一人当たり保険料 (100円未満切り捨て)}$$

【基礎控除(43万円)後の総所得金額等】×【所得割率】

◎令和8・9年度 保険料の軽減措置について

【保険料均等割額の軽減】

世帯の所得状況に応じて次のとおり均等割額は軽減されます。

- 65歳以上の公的年金受給者は、総所得金額等から年金所得の範囲内で最大15万円を控除し、軽減判定されます。
- 軽減判定は4月1日(4月2日以降に新たに加入した場合は加入した日)の世帯状況で行います。

対象者の所得要件 (同一世帯内の被保険者と世帯主の総所得金額等の合計額)	均等割の軽減割合
基礎控除額(43万円)+10万円×(給与所得者等※の数-1)以下	7割軽減
基礎控除額(43万円)+31万円×(被保険者数)+10万円 ×(給与所得者等※の数-1)以下	5割軽減
基礎控除額(43万円)+57万円×(被保険者数)+10万円 ×(給与所得者等※の数-1)以下	2割軽減

※給与所得者等とは、給与収入が55万円を超える方または公的年金収入が65歳以上は125万円、65歳未満は60万円を超える方。

給与所得者等の数が1以下の場合、下線部の加算は行いません。

上池原トンネル新聞

第2号
令和8年4月

鹿島建設(株) 上池原トンネル工事事務所

いつも工事へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
2月末に、スポーツ公園内に設置しました工事事務所へ移転し、工事も本格化してきました。上池原側では、3月初旬からトンネル掘削作業を開始しました。トンネル入り口部分で、大きな音が出る作業があり、ご迷惑おかけして申し訳ありません。「坑口付け」と呼ぶ、トンネルの出入り口を作る作業を終え、道路の状況を観測しながら、国道の下を慎重に掘削しています。



《工事の進捗》

【北側(前鬼)】

- ・国道う回の仮橋、作業用の構台が完成しました
- ・トンネル掘削に必要な設備の設置を行ってます
- ・トンネル上部の岩を固定する作業を行ってます



【南側(上池原)】

- ・作業用トンネルの掘削を行ってます
- ・上池原交差点付近をう回するための橋の設置準備を行ってます



【油圧ジャンボ】
爆薬を込める孔などを掘るために使用する機械です

【エレクトリック吹き付け機】
トンネルを支える鉄の枠の設置やコンクリートを吹付ける機械です



《4月の作業予定》

【北側(前鬼)】

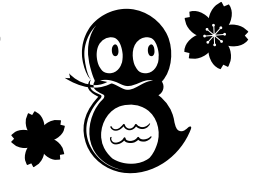
- ・国道う回準備(舗装ほか)
- ・トンネル仮設備設置
- ・落石防止構造物設置

【南側(上池原)】

- ・作業用トンネル掘削
- ・トンネル掘削土場外搬出(トボト谷へ運搬)

【そのほか】

- ・池峰作業員宿舎設置
- ・大小井向イ、下池原河川敷掘削土仮置き場準備



ならじよ
活動紹介

奈良女子大学 エクステンションセンターだより

下北山村と奈良国立大学機構の連携事業についてお届けします



退任のご挨拶

私事で恐縮ですが、一身上の都合により、3月末をもちまして約4年間勤務してまいりました下北山エクステンションセンターを退職いたしました。

令和4年6月に着任して以来、未経験のことも多く戸惑うこともありましたが、村民の皆さまがいつも温かく声をかけてくださり、優しく支えていただいたおかげで、今日まで務めることができました。

奈良女子大学との連携から始まり、奈良教育大学の学生の皆さんも村を訪れるようになりました。学生が皆さまとふれあい、笑顔で過ごす姿を見られたことは、私にとってかけがえのない時間でした。学生たちが「また来たい」と思ってくれる場所になっていることを、ありがたく感じています。

これまで関わってくださった全ての皆さまに、心より深く感謝申し上げます。4年間、本当にありがとうございました。

鈴木 靖子



奈良マラソンでPR活動

4月以降のエクステンションセンターの運営は、これまでの想いと繋がりを大切に守りながら、「つちのこパーク」が中心となって引き継ぐ予定にしております。退任された鈴木さんにも、今後は力強いサポーターとして引き続きご協力いただく体制となっております。今後も下北山村と両大学との交流がさらに深まるよう活動してまいりますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

奈良女子大学特任助教
鈴木 靖子さん



4年間、本当にありがとうございました！
今後は「つちのこパーク」にこのバトンを引き継ぎ、私もサポートしながら、学生と村民の皆さまの笑顔あふれる交流の場をさらに盛り上げていきたいと思っております！

下北山エクステンションセンターとは？

2023年11月より、上桑原の「下北山つちのこパーク(旧保育所)」の一室に下北山村と奈良国立大学機構(奈良女子大学・奈良教育大学)との相互の教育・研究・事業創生の地域拠点として設立されました。



暮らしのおすそわけ

奈良県下北山村ふるさと納税



2月の
納税報告

寄附件数

22件

ありがとうございます

寄附金額

413,000円

新年度を迎え、ふるさと納税のロゴマークをリニューアルしました！新デザインには、特産品の下北春まなやジャバラ、清流のアマゴなど、村の豊かな自然がたっぷりとあしらわれています。この新しいシンボルと共に、今年度も村の魅力を全国へ発信していきます。事業者様からの新規出品のご相談も引き続きお待ちしております！

口コミ・意見・相談をお待ちしています！

一般社団法人 下北山つちのこパーク

☎: 07468-6-0070



村にこないいいところあるよ！
新商品の相談がしたい！など、
村の魅力を一緒に発信しましょう！

下北山村の美しい桜が今年も咲いてくれました。4月に入り、新しいスタートを迎えられた方も多いのでは？この時期は、慣れない環境で体調を崩されやすい方も多いので、十分に気を付けてくださいね。

◎健康スタンプラリー始まる！

本年度も、健康教室や介護予防教室、総合健診などの対象事業に参加いただけます。ただきますと1回1ポイント（100円相当）のスタンプを進呈します。ポイントに応じて健康グッズや衛生品と交換できます！豪華賞品目指して楽しく健康づくりしてみませんか？

※スタンプカードは保健センターで配布中



◎高齢者肺炎球菌
予防接種のお知らせ

本年度も、診療所で個別接種のみ実施させていただきます。



【対象者】

①下北山村に住所をおく65歳以上の方（または60〜64歳の特定疾患を持つ方）

②令和3年以前に1回目の接種を行い、5年経過した方

【公費助成】 上限3,000円

（診療所の場合、実質費用6,000円のうち半額助成）

【実施場所】 下北山村診療所

【申込期間】 令和8年4月13日

〜4月24日

【申込み】 下北山村国保診療所

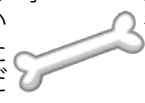
☎6-0130

※村外で接種される方にも助成があります。詳しくは、保健センターまでお問い合わせください。

◎健康長寿教室

骨を強くするコツ
コツ栄養
年齢と共に脆くなりやすい骨。管理栄養士より骨を強くし、骨折などを予防する食事について教えていただきます。

日々の食事を見直して、コツコツ骨を強くしましょう。



【日時】 4月15日（水）
午後1時30分〜
午後2時10分

【場所】 保健センター

【講師】 伊藤管理栄養士

※教室終了後、午後2時15分よりいきいき交流会（風船バレー大会）を実施します。動きやすい服装で、飲み物をご持参ください。

【対象】 村内在住の方

【参加費】 無料

※送迎あり



◎アクティブナイトヨガ教室

ヨガには興味があるけれど：そんな初心者の方でも楽しく体を動かせるヨガです。適度な負荷でリラックス効果も



あり！一緒にナイトヨガ教室を楽しみましょう。男性女性問わずご参加いただけます。

【日時】 5月12日（火）
午後7時〜午後8時30分

【場所】 保健センター

【講師】 榊井 紋子先生

【持ち物】 タオル、飲み物

【対象】 村内在住の方

【参加費】 無料



◎こころの健康づくり相談会

日頃の悩みや不安などについて専門家に相談してみませんか？

【日時】 5月17日（日）
午前9時〜正午

【場所】 保健センター

【相談員】 臨床心理士2名

※当日午前11時までに予約をお願いします。



◎総合健診のお知らせ

総合健診の申込みをお忘れではないですか？がん検診のみの申し込みも承っております。まだお申し込みがお済みでない方は保健センター

ンターにご相談ください。

健診は1年に1回、ご自身の健康について考える良い機会です。で、ぜひ受けてください。

【健診日時】 5月24日（日）
5月25日（月）

【場所】 保健センター

※25日月曜日は午前7時より早朝健診を実施。

※日時につきましては後日、申込者に個別に通知します。

※送迎あり

◎肺がん（結核）検診について

総合健診の際に肺がん（結核）検診を実施します。65歳以上の方は年に1回の受診が法律で定められています。この機会に受診をお願いします。

【費用】 無料

◎不妊治療費の助成をしています

子どもの出産を希望する夫婦に対し、不妊治療に係る治療費用の助成をしています。

申請には医療機関に記入いただく書類や、領収書が必要です。詳細については保健センターまでお問い合わせください。

【申込み・問い合わせ】

保健センター ☎6-0015

駐在さん通信



令和8年1月末の奈良県内刑法犯認知件数【暫定値】

1. 特殊詐欺

被害件数 17件
(前年比-7件)

被害額 約1億4630万円

サギ電話のほとんどは**国際電話**から。+1や+44などから始まる番号、このような表示の電話番号には**【出ない】【かけ直さない】**これらの番号をブロックするには発信の休止が有効です。
無償で休止できます

☎国際電話不取扱受付センター
012012101364
(通話料無料)

取扱時間

オペレーター案内

(平日午前9時から午後5時)

自動音声案内

(平日、土日祝24時間)

警察官を騙る詐欺も発生しています。怪しいと感じたら最寄りの警察署、交番、駐在所に相談してください。

警察官がLINEやSNS、メールで連絡してくることはありません。LINE等で警察手帳を見せてくる警察官は「ニセ警察官」です。

2. SNS型投資・ロマンス詐欺

被害件数 23件
(前年比+11件)

被害額 約4億980万円

ネットで知り合った人から聞いた「うまいもうけ話」は**サギ!**お金や暗証番号を送る前に誰かに相談・警察に通報
「安全」「簡単」「高配当」これらの単語に注意!

3. 空き巣などの住宅対象侵入窃盗

被害件数 9件
(前年比-4件)

無施錠率 44%

鍵掛けの徹底、防犯設備の導入を!

※吉野警察署管内で、空き家に対する侵入窃盗が発生しています。空き家に貴重品を置かない、家屋を一見して空き家と分かるような状態にしないなどの工夫をお願いします。

4. 自転車盗

被害件数 62件
(前年比+8件)



無施錠率 84%
ねらわれるのは**鍵のかかっていない自転車**。
家でも外でもとにかく鍵をかける。2つ(ツーロック)なら、なお安心。

◎自転車の交通違反に「青切符」導入

令和8年4月1日より

「青切符(交通反則通告制度)」とは、一定の交通違反をした場合、反則金を納めれば刑事手続きに移行せず、事件が終結されるという制度です。

※交通違反と反則金の一例

ながら運転	120000円
信号無視	60000円
一時不停止	50000円
遮断踏切立入り	70000円
二人乗り	30000円
イヤホン等を使用	50000円

◎安全登山のお願い

安全な登山のための「命を守る3要件」+1

- ①無理のない計画と引き返す勇氣
 - ②十分な装備と食料の準備
 - ③通信手段(予備バッテリーを含む)の確保+登山届の提出
- 万が一、遭難が発生した際の捜索や救助活動に備え、登山届の提出をお願いします。

令和8年奈良県警察官(第一回)採用試験について

奈良県警察では、複雑・多様化する社会情勢に的確に対応する、優秀な人材を確保するため、警察官(第一回)採用試験を実施します。

受付期間	3月2日(月)～4月14日(火)まで
受付方法	インターネット申込みのみ
試験区分	A男性(SPI) A女性(SPI) A男性 A女性 武道A

※大学卒業程度のみ

○令和7年度から導入したSPI試験は、オンライン受験(テストセンター方式)での受験が可能となりました。

○試験加点項目に「空手」を追加、取得段位に応じて第一次試験総合得点に加点されます。

○採用試験の詳細は、奈良県警察ホームページをご覧ください。

☎専用フリーダイヤル

012013511204

(奈良県警察本部)



アルバイト 下北山スポーツ公園

①◆仕事内容: 宿舎厨房補助及び接客スタッフ

- ◆募集人数: 若干名
- ◆勤務時間: 週3日程度 (1日4~8時間)

②◆仕事内容: 客室棟清掃スタッフ

- ◆募集人数: 1名

アルバイト アングラーズベース 下北山

◆仕事内容: ホールスタッフ、宿泊施設の清掃

- ◆募集人数: 2名



▲求人情報

パート職員 下北山村社会福祉協議会

①◆仕事内容: 介護員

- ◆募集人数: 若干名
- ◆勤務時間: 週3日

介護資格のない方は、取得費用を補助します。

(月・水・金) ※時間は要相談

②◆仕事内容: 調理員

- ◆募集人数: 若干名
- ◆勤務時間: 週1~2日(土・日)

※時間は要相談

●求人情報について

求人情報は、商工会を通じて取りまとめさせていただき掲載しています。本掲載は仕事について斡旋するものではなく、あくまでも紹介するためのものです。求人情報について詳しく知りたい方は、各事業者のお問合せ先までご連絡ください。

●村内の事業者の方々へ

求人情報を掲載しませんか？ 村内の求人情報を掲載したい方は地域振興課または商工会までご相談ください。

奈良県立大淀養護学校
就学相談・教育相談

【就学相談】

知的障害のある幼児や、児童、保護者等に対して、本校の教育についての理解と認識を深めていただくために、説明会等を次のとおり行います。

【小学部】

〔就学説明会〕

5月12日(火)

午前10時~11時半

5月19日(火)

午前10時~11時半

*対象 令和9年4月に小学生となる知的障害のある幼児の保護者

〔就学相談(個別体験学)〕

5月26日(火)

12月中旬頃

*対象 知的障害のある幼児とその保護者、こども園等の先生

【中学部】

〔第一回体験学習〕

6月11日(木)

7月2日(木)

午前10時半~12時

【教育相談】

お子様の日常生活指導・教科指導等特別支援教育についての相談等がありましたら、ご利用ください。事前にお申込みが必要です。日程や時間を調整させていただきます。

【問合せ先】

奈良県立大淀養護学校

吉野郡大淀町下淵414-1

☎0747(52)7655

【ホームページ掲載先】

奈良県立大淀養護学校
(保護者・地域の方へ)

シルバー募金にご協力いただいた方
愛知県春日井市(2月27日)
仲上 昭次 さん

ご協力いただきました皆様、
ありがとうございました。

ご卒業・ご卒園おめでとうございます



後期課程（9年生）

- 上田 優美 さん ●田中 絢一朗 さん
- 本田 光一 さん

卒業のシーズンを迎え、下北山小中学校の後期課程（9年生）は3月12日、前期課程（6年生）は3月23日、保育所では3月27日に卒業式・修了式・卒園式がそれぞれ行われました。

特に、後期課程を卒業された皆さんはこれまで慣れ親しんだ下北山を離れ、また親元を離れ、これまでと違った環境の中で新しい生活がスタートします。小中学校時代に学んだことを糧にして精一杯頑張ってください。

卒園児の皆さんも、4月からは義務教育学校に入学し不安や戸惑いもあると思いますが、新しい学校生活でも頑張ってください。



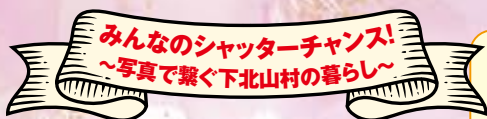
前期課程（6年生）

- 井奥 漣 さん ●上平 美怜 さん
- 河村 諒子 さん ●道下 峻太郎 さん
- 峯 一会 さん



保育所

- 草野 暁 さん ●牧 翼 さん
- 杉本 恵士朗 さん ●栗須 陽大 さん
- 田川 瑛愛 さん ●徳山 翔大 さん



【写真について】

デジタルカメラやスマートフォン等で撮影した写真。サイズは問いませんが、できるだけ高画質のものが望ましいです。

【応募方法】①または②の方法で応募

①写真のデータを下記メールアドレスまでお送りください。

メールの件名は「広報誌写真応募」としてください。

②QRコードから応募フォームにアクセスしていただき応募してください。

【その他】

◎募集締切：毎月15日ごろ ◎応募多数の場合は抽選となります

写真には、タイトル(任意)と、簡単なエピソード(任意)、そして撮影者のお名前(匿名希望の場合はペンネーム)を添えてください。

応募方法



QRコードを読み込むと応募フォームに移ります



スポーツ公園の桜 (どくとりF)

お詫びと訂正
3月号に掲載されておりましたが、「広報誌綴じ込み表紙の設置場所」に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。
【誤】池原郵便局【正】上池原郵便局

人の動き

令和8年2月28日現在

先月比

人 口	779人 (- 4)	転入	3人
男	367人 (- 2)	出生	0人
女	412人 (- 2)	転出	3人
世帯数	500戸 (- 3)	死亡	4人

発行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内1002番地
☎(代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

【お問合せ】下北山村 総務課 広報係

☎07468-6-0001 ✉koho@vill.shimokitayama.lg.jp

村の情報を発信しています



広報誌に掲載しきれない写真や情報などをインターネットで発信していますので、ぜひご覧ください!



▲村の暮らしを届けるウェブサイト「きなりと」



▲LINE



▲YouTube



▲Facebook



▲Instagram